

館の運営方針	佐倉市立公民館活動計画を基本として、常に地域の実態をとらえながら、使いやすく、親しみのある教育施設として住民の自主的交流・集会・学習などの活動を助成し、地域社会教育活動の中心としてその役割をはたすことに努める。
ジャンルの目標	
社会教育団体等が継続的に活動ができるよう資料提供や連絡調整などの協働・支援等を行うことにより、地域づくりに寄与することを目標とする。	

★個別事業評価一覧

No.	事業名	事業の内容
①	和田地区青少年育成住民会議	和田小学校児童等を対象に剣道を通して心身の健全育成を図り、生活上必要な習慣を身に付けさせる。指導者・保護者等と協力して共に育て合う場となるよう努めている。
②	和田小学校PTA民俗資料収集委員会	軽スポーツを通じて、異世代と交流する事で健全な青少年の育成を図る。
③	和田はたおり保存会	保護者や地域の人たちの協力を得ながら、子ども達に共同生活体験の場を提供し、子ども達の自主性・協調性・社会性を高める。

★ジャンル総合評価

個別事業における、ねらい・運営方法・学習テーマ・対象者・講師・資料・広報等、事業全般			
企画	企画段階での課題と解決策	A	A: 各個別事業の想定課題は正しかった。 B: 各個別事業の想定課題はまあ正しかった。 C: 個別事業の想定課題が違っていたところがある。 i: 途中で変更した。 ii: そのまま進めた。
実施	実施しての課題と解決策	A	A: 各個別事業の想定課題の解決は進んだ。 B: 各個別事業の想定課題は解決はまあ進んだ。 C: 各個別事業の想定課題とは別の課題が出た。 i: 別の方向に進めた。 ii: そのまま進めた。
点検	点検しての課題と展望策	各団体とも年間に計画事業・イベントを行っており、今後もそれらの円滑な実施とさらなる内容の充実を図る事で、より良い地域づくりを推進していく必要がある。	
改善	次年度への課題と展望策	A	A: 事業拡大。 B: 現状規模での継続。 C: 事業縮小。 D: 目的達成により終了。 E: 統合・改善・その他 ()

総合評価		成果
A	事業規模 A: 適切で成果が得られている。 B: 課題あり、成果が得られている。 C: 課題あり、成果があまりない。 D: 成果が得られていない。 E: 現段階では判断できない。	<ul style="list-style-type: none"> 各団体ともに実施した事業、イベントへの参加者については維持増加している。 各団体の運営については、地域を取り巻く様々な状況の中、協力的に円滑に進められている。 各団体ともに地域づくりの中心的存在として、維持成長出来たと捉えられる。
	課題	人口減少・少子高齢化や社会におけるライフスタイルの変化など、地域を取り巻く様々な状況下において各団体はその活動を今まで以上に充実させていく必要がある。

ジャンル	団体育成
事例発表の事業	和田小学校PTA民俗資料収集委員会

★公民館運営審議委員意見

総合評価	委員①	<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の子ども育成を直接担う団体、地域に伝わる伝統等を保存・継承する団体の育成も公民館事業の大切なジャンルであると思います。これからも継続をお願いします。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 「和田ふるさとまつり」を通じて、地域の文化遺産が継承され、また公民館を中心に、地域の人々の絆が形成されていくのが、よくなりました。これからもこの事業を通じて、公民館が地域の中心になっていくよう、是非継続をお願いします。
	A	

総合評価	委員②	<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の活性化のために必要である。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 教育材料の保存、世代交代の場づくりとしても大切である。
	A	

総合評価	委員③	<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 地元住民の方々の協力体制の強さを感じる。 はたおりや農業による継続的取り組みや会員制にするのも一つの方法として考えられる。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 伝承遊びや、しめ飾りにプラス、農作物や特産物を使用した調理や食生活をたどるもの楽しい企画となるのではないかと。
	A	

委員④		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢化率が高くなり少子化も進んでいる中で、地域情勢や課題への対応に努力される姿勢を感じました。
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加人数に偏りがありましたので、対象や講座内容について検討されるとのことでした。 ・少子化が顕著に進む地域において、やはりPTAを母体とする組織であり、各事業において技術などが必要となってくると考えます。今後の工夫に期待します。

委員⑤		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・団体が同じ目的を持ち活動を広げていくために公民館がその調整・旗振り役をすることで地域内がまとまりを持つ良いジャンルだと思います。
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技能の伝承は情報力と集人力では公民館。後継者の育成は各団体が力を合わせることで課題のクリアにつながると思います。

委員⑥		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域における社会教育の推進は、公民館の主体的な取り組みとともに、地域を活動拠点とする各種団体やサークル等により担われていますが、青少年育成住民会議やPTA、子ども会等は各公民館でほぼ共通の団体育成事業となっています。この中で、小学校PTA民俗資料収集委員会、はたおり保存会は、特色ある団体、活動として注目すべき存在となっています。 ・共に活動歴も長く、地域に根付いた活動として、また和田の伝統文化を伝承するとともに情報発信する活動として、和田地区を越え、佐倉市における重要な地域活動となっています。 ・何よりも、活動の成果を展示発表するなど、可視化することによる情報発信が活動の活性化にも寄与していると思います。 ・青少年育成住民会議は、全地域的な取り組みとなるふるさとまつりやニュースポーツ大会など、地域づくりに主体的に取り組んでいます。全地域参加の行事は、目的意識がしっかりしていなければ、そして地域に根付いたものでなければ実現しませんし、実現のための労力や努力は計り知れないものがあると思います。 ・このような団体活動は、公民館が必要な連絡調整や情報発信等を中心として、時には職員がスタッフとして参画することにより、継続的な運営の基礎支えとなっているものと思います。 ・人口減少、少子化、特に児童の減少、そして超高齢化による地域構造の大きな変化が進む中で、これら団体活動が担う役割はさらに大きくなっていきます。各団体にはこれまで以上の活動の充実が期待されますが、団体の主体性を損なわずに、さらに公民館が進めるべき支援とはなにか、それぞれの事業を共に進めていく中で検討が進められ、各団体の発展に結びつけていただければと思います。
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について</p> <p>「PAA民俗資料収集委員会」</p> <p>・民俗資料展示は、見るだけでも収集の苦労と維持管理の大変さが窺えます。ここに至るまでには長い歴史があり、語り切れないほどの苦労があったものと思いますが、きちんとした展望を持ち、計画的に事業を進めることにより得られた成果が「施設」に結実しているのだと思います。多くの小学校や来館者を迎えており、和田地区の情報発信拠点とも言える施設になっている現在、これを将来にどう繋いでいくのが大きな課題になると感じます。</p> <p>・和田地区でも、新築は在来工法ではなくハウスメーカーによるものが増えるなど、風景に留まらず、「地域スタイル」も随分と変わってきていると感じます。</p> <p>・「田舎」の「都市化」が進んでいますが、和田という地域に暮らすことの良さが失われていくのではないのでしょうか。ライフスタイルの変化、住民意識の変化と違ってしまえばそれまでですが、長く培われてきた地域の匂いのようなものは失って欲しくないと思います。失われてはならないものを一つ一つ見つけ出し、形として残していく作業がこれまでの活動であったのではないかと思います。しめ飾りづくりやわらじ細工など、味わいのある事業はぜひ継続していただきたいと思っています。技術として残し伝えることも大切なかも知れませんが、それを作る過程で交わされる参加者の会話や意識の確認が大切なのだらうと思います。</p> <p>・公民館の関わりも、どんどん難しくなっていくのではないのでしょうか。公民館として「団体の今後の課題」や「団体の将来展望」について、運営、指導者・後継者の育成、施設管理や情報発信から捉えています。超高齢地域であり人口減少が進む中で団体の維持・発展のため、一層の尽力と支援をお願いしたいと思っています。</p>

委員⑦		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各団体とも地域に根差した有意義な事業を安定して実施していて、公民館の果たす役割はとても重要だと思います。引き続き支援をお願いいたします。
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常設の民俗資料展示室に、一時的な活動で終わりがちな伝承遊び(道具)やしめ飾りを展示して、来館者が手にしたり、しめ飾りの材料や作り方の手順を知って頂くコーナーを作ってはいかがでしょうか。合わせて活動の場の紹介等PRも有効利用になるのではないのでしょうか。

委員⑧		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種団体の活動により各種事業が円滑に推進するためには、なくてはならない団体であります。 ・少子化により担い手不足の傾向にあり各団体への協働、支援により一層充実が図られることを期待します。
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和田地区に保存されている農機具等は他地区で見られない貴重な財産であります。地域外からの見学者との交流、保存等に苦慮されていると思いますが和田公民館の看板として一層の充実を図られることを期待します。

委員⑨		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和田地区での団体育成事業は、この地域の魅力をいつも発信しており、その歴史をたどるだけでも公民館とのつながりの深さに感銘を受ける。
総合評価	A	<p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の方々の郷土愛が伝わってくるすばらしい事業だと思う。佐倉の小学生は必ず歴史民族資料室を見学させていただいているが、我が子も感動して話をしてくれたことを思い出す。後継者育成など課題はあるが、この貴重な資料や伝統を生かして下さっているのは「人」であり、その「人」をつないでいる公民館の担っているものは大きい。

委員⑩		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 各団体が、毎年内容を充実させながら地域づくりに参画されて、地域活動を盛り上げていることは素晴らしいことである。公民館はそれに応えるべく各団体を支援して行くことが責務で、各団体との協調姿勢を今後も継続していただきたい。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 和田小学校PTAの方と地区住民の方々が協同で、古くから伝わる農機具や民俗資料などの収集・保存・展示、それに平成4年から継続開催されている「ふるさとまつり」、伝統工芸のしめ飾り講習会など、積極的に取り組んでおられることは素晴らしい事業の展開である。少子化が進んでいる中、PTA会員や地域住民の減少など、厳しい面があるとおもわれるが、今後も和田地区住民の歴史や暮らしの移り変わりを継続して伝えていただきたい。
総合評価	A	

委員⑪		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 和田地区青少年育成住民会議は 地域の過疎化がすすむ実情を思うとき 将来の地域づくりを担う 青少年の育成に 力を入れて欲しいと思います。青少年教育や佐倉学を 通じて佐倉市子ども連盟、自治会、小学校、保育園、公民館等を 社会共同事業体として 昔ながらの 子供会を 活性化して欲しいと思います。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 和田小学校PTA民俗資料収集委員会は 郷土の歴史民俗資料の 収集、保管、展示、教育学習 等の 更なる充実を図るべく「国立佐倉民族博物館」等の他事業に学ぶ必要があると思う。佐倉市内全小学校の 見学を推進する他 隣接自治体との交流も 期待したいところです。
総合評価	A	

委員⑫		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 和田公民館が地域の特色・伝統・資産を生かし、地域諸団体を大事にして連携し諸事業を展開してきている姿にはこれまでも感心してきた。課題にも書かれているが、状況の変化の中で今までのものを大事にしなが新しいものをどう取り入れていくか、その進め方でも連携してほしい。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 郷土の次代を担う子供たちを育成するには指導者の発掘・育成が欠かせない。そこに公民館が関わって一本の柱になっている姿が窺えて素晴らしいことだと思ふ。
総合評価	A	

委員⑬		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ①和田地区青少年育成住民会議から③和田はたおり保存会等今後も継続していただきたいと思います。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 継続していただきたいのですが、P45の2-③和田ふるさとまつりの準備、2-③「和田ふるさとまつり」の実施その1、2-④「和田ふるさとまつり」の実施その2等、資料で残すのであれば、何を実施しているのか明示(例:竹馬づくり)した方がわかりやすいと思われます。(写真では何をしているのかわかりません。)
総合評価	B	

委員⑭		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代の事業は、できるだけ継続していく。地域の文化の保全に努めることが主眼となる。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 少子化高齢化に伴い、伝統文化の維持・継続に努力するし、優先的事業として位置付けることが重要と思う。
総合評価	A	

委員⑮		<p>★ジャンルについて</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の特性から団体育成事業はとても難しい点が多いと思われるが相違工夫をして継続していることはとても素晴らしい。今後共伝統技術や指導者育成のため継続すべきである。 <p>★事例発表の事業について</p> <ul style="list-style-type: none"> 地区の貴重な民具等や工芸を保存していく取り組みの努力が伝わってきた。PTA等の団体が地域づくりの中核となって取り組み公民館がサポートしている状況が伝わってきた発表であった。
総合評価	A	